(学内様式 5-2)

情報公開文書（多機関共同研究用）

作成年月日：2026 年 2 月 16 日　八尾徳洲会総合病院　第 1.0 版（2025 年 11 月 27 日_Ver.1.0 準拠）

八尾徳洲会総合病院（病院長：原田　博雅）では、他施設と共同で実施する下記研究のために、受診時に患者さんから取得された診療情報等を共同研究機関に提供します。

なお、下記研究は久留米大学医の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、当院院長の承認を得て、個人情報保護法に規定する規律を遵守して実施しています。当該診療情報等の使用については、研究計画書に従って個人を識別することが出来ないよう加工しており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性がありますが、個人が特定される情報は一切公開しません。**本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。**

【研究課題名】進展型小細胞肺癌に対するタルラタマブの有効性および安全性に関する多施設後ろ向き観察研究

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者（情報の管理責任者）】

研究代表機関（研究代表者）：久留米大学医学部内科講座呼吸器・神経・膠原病内科部門　　東　公一

診療情報等の提供先：久留米大学医学部内科講座　呼吸器・神経・膠原病内科部門

【研究分担施設・研究責任者】

・別紙参照

【診療情報の対象者（研究対象者）】

１）受診期間：西暦 2025 年 4 月 1 日から西暦 2025 年 10 月 31 日までの間に受診

２）受診科：八尾徳洲会総合病院　腫瘍内科および共同研究機関の各診療科

３）対象疾患名：小細胞肺癌と診断された方

タルラタマブ（イムデトラ®）が投与されている満 18 歳以上（タルラタマブ開始時の年齢）

【診療情報等の項目】

診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、CT 画像　等)】

授受の方法：　□郵送・宅配　☒電子的配信　□直接手渡し　□その他（　　）

【研究目的】

上記の診療情報を使用し、日本人集団におけるタルラタマブの有効性および安全性に加え、治療前の背景因子と、有効性および安全性との関連を明らかにすることを目的とした共同研究実施のため

【研究（利用）期間】

研究開始予定日：実施許可日（2026 年 2 月 20 日）

研究終了予定日：西暦 2030 年 4 月 1 日まで

【利益相反に関する事項】

本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません。

【問い合わせ先】

当院研究責任者：八尾徳洲会総合病院　腫瘍内科　瓜生　恭章

問い合わせ担当者：八尾徳洲会総合病院　腫瘍内科　瓜生　恭章

電話: 072-993-8501（代表）

【研究分担施設・研究責任者】（別紙）

藤田医科大学病院	後藤康洋
飯塚病院	吉峯晃平
近畿大学医学部	村田大樹
大阪府済生会吹田病院	岡田あすか
大阪医科薬科大学病院	田村洋輔
和泉市立総合医療センター	田中秀典
群馬県立がんセンター	増渕健
福井大学医学部附属病院	梅田幸寛
宇治徳洲会病院	千原佑介
大分県立病院	森永亮太郎
独立行政法人国立病院機構大牟田病院	出水みいる
京都第二赤十字病院	野口進
総合病院国保旭中央病院	本田亮一
大阪公立大学大学院医学研究科	金田裕靖
国立病院機構沖縄病院	知花賢治
京都第一赤十字病院	吉村彰紘
湘南藤沢徳洲会病院	堀内滋人
兵庫医科大学病院	木島貴志
京都大学医学部附属病院	野溝岳
医療法人社団洛和会洛和会音羽病院	田宮暢代
国立病院機構嬉野医療センター	小宮一利
帝京大学医学部	丹澤盛
国立病院機構金沢医療センター	北俊之
一宮西病院	竹下正文
滋賀医科大学医学部附属病院	仲川宏昭
八尾徳洲会総合病院	瓜生恭章
独立行政法人地域医療機能推進機構九州病院	原田大志
市立福知山市民病院	原田大司
北九州市立医療センター	土屋裕子